

多可町都市計画マスタープラン策定業務公募型プロポーザル審査結果及び講評

1. 経緯と審査結果

(1) 経緯

- ・令和元年7月 4日 事業の公表、公募開始
- ・令和元年7月16日 参加表明書提出期限（6社が提出）
- ・令和元年7月30日 企画提案書等提出期限（5社が提出、1社が辞退）
- ・令和元年8月 7日 選定委員会、審査会の開催

本プロポーザルは、企画提案書等及びプレゼンテーション、ヒアリングによる評価点をもとに選定委員会で最優秀者・優秀者を選定しました。

(2) 審査結果

- ・最優秀提案者（交渉権者） 株式会社地域計画建築研究所

2. 審査講評

(1) 全体講評

多可町都市計画マスタープランを策定するにあたり、特に賑わいと雇用の創出、防災機能の充実、福祉や生涯学習の充実、子育て環境の充実に関する視点から、持続可能な目指すべきまちづくりの進め方に着目し、審査しました。

総評として、各提案者とも審査項目に掲げていた項目について、提案期間の短いなか、多可町の方針を理解し、それぞれの視点で優れた企画提案をされていました。

(2) 最優秀提案者の提案内容

最優秀提案者の提案は、マスタープラン策定において重要となる4つのテーマについて、検討の枠組みや方向性をより具体的に提案されており、特に本町のおかれた現状を踏まえた提案となっていました。

3. 終わりにあたり

今回のプロポーザルに参加され、貴重な時間を費やして真摯に努力いただいた提案者の皆様に対し、心からお礼を申し上げます。

多可町都市計画マスタープランの策定を進めるなかで、将来に向けた本町の都市づくりの指針となるマスタープランとなるよう、最優秀提案者（交渉権者）と十分な協議を行い、鋭意努力してまいります。

多可町都市計画マスタープラン策定業務委託業者選定委員会

委員長 多可町副町長 笹倉 康司